

カード犯罪対策総合検討委員会報告書目次

はじめに

第1章 クレジットカードの現状

- 1 クレジットカードの経済的意義 1
- 2 クレジットカードの仕組み 2
- 3 クレジットカードシステムにおけるリスク負担 3

第2章 不正使用等の状況

- 1 被害額の推移 5
- 2 日本国内における被害の増加 7
- 3 業種別に見た被害の実態 7
- 4 クレジットカード犯罪の実態 9
- 5 クレジットカード犯罪の特徴 14

第3章 安全対策の現状と課題

- 1 利用者と真正なクレジットカード会員の同定～本人認証 16
- 2 カード自体のセキュリティの確保～偽造防止対策 18
- 3 磁気に係る偽造カードをターゲットとした対策 19
- 4 クレジットカード業界による対策 20
- 5 加盟店による対策 20
- 6 不正利用防止のための広報・啓発 21
- 7 その他 22
- 8 インターネット取引に係るクレジットカード利用の安全対策 22

第4章 今後の対策

- 1 ICカード化の推進等 24
- 2 カード券面に係る不正防止対策の推進 25
- 3 加盟店による施策の推進 25
- 4 不正使用検知システムの積極的運用とCATの高度化 26
- 5 制度面の施策とこれを踏まえた対策 26
- 6 関係機関・関係者の連携による総合的対策の推進 27

参考資料

資料 1 カード犯罪の認知・検挙状況の推移

資料 2 クレジットカード犯罪対策と問題点（盗難）・（偽造）

資料 3 業界における今後のクレジットカード不正使用の防止対策について

資料 4 百貨店におけるクレジットカード不正使用防止対策ガイドライン
～百貨店をカード犯罪の場にさせないために～

資料 5 デビットカードサービスの仕組みと現状
日本デビットカード推進協議会におけるセキュリティの取組み